

介護施設「50年来の課題」にイノベーション

介護アクティビティ「モ・ザイクル」 財舟（カラブネ）在津 昌宏



PHOTO By BestCare

P 1

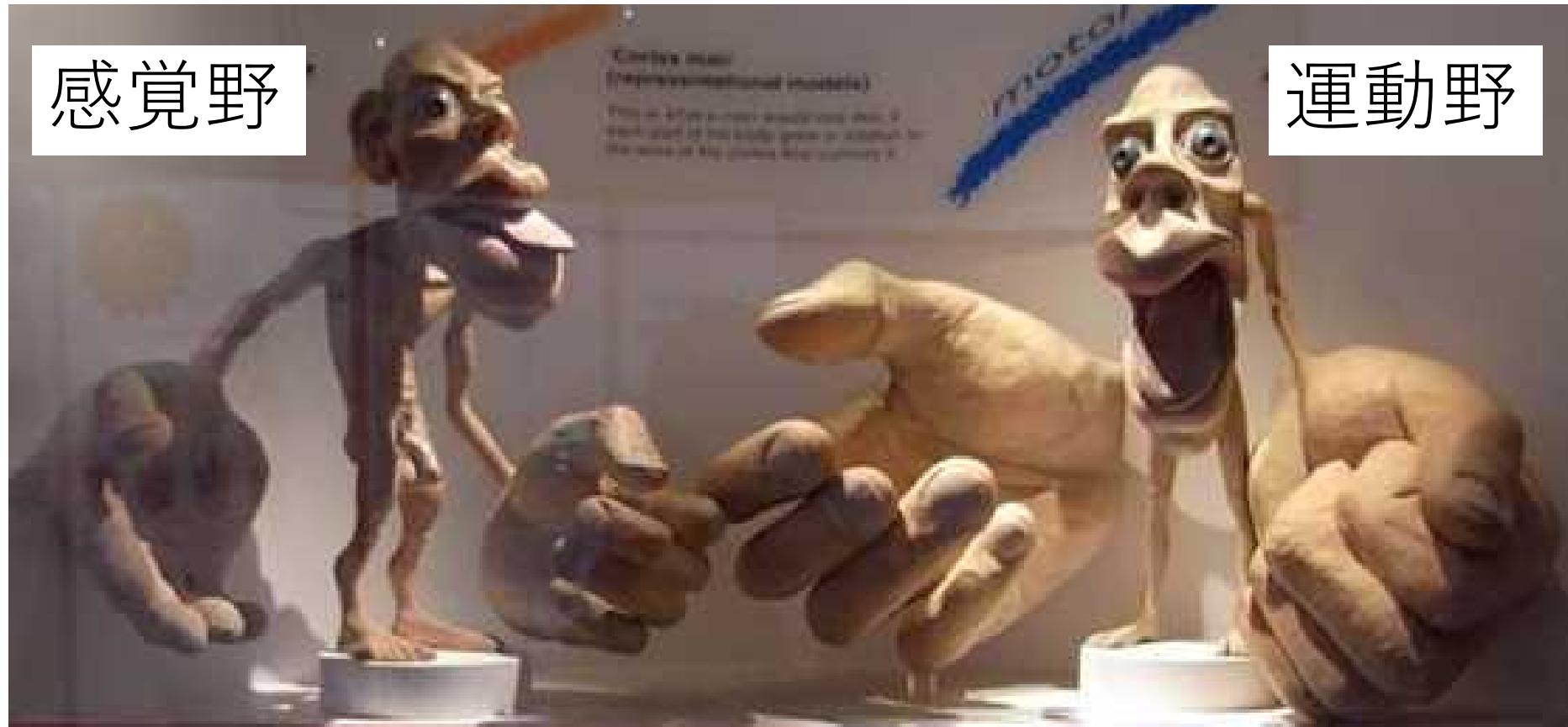
認知症の患者数

2025年 **700** 万人超

高齢者の5人に1人
(10年で1.5倍)

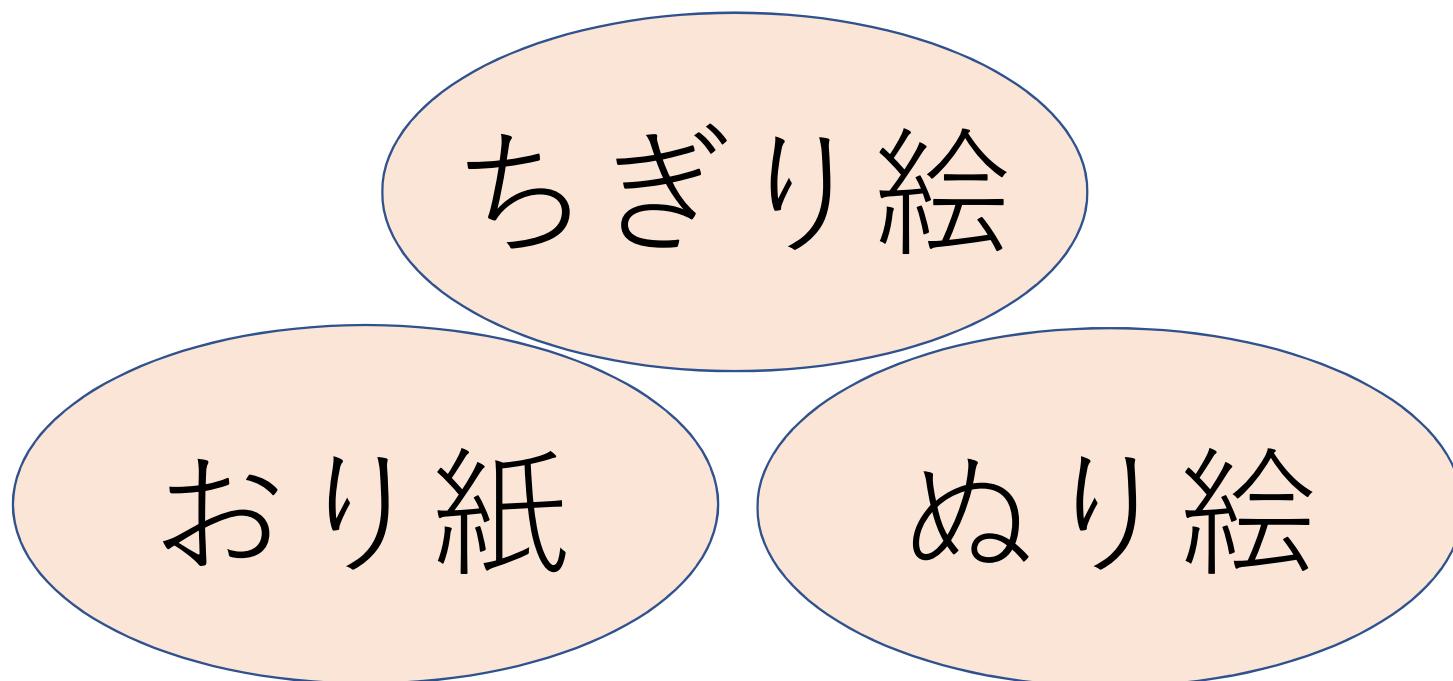
脳内で体の各部位が占める割合

W.ペンフィールドの
ホムンクルスの図より



「認知症予防には手を使った知的活動」浦上克哉氏 日本認知症予防学会理事長

50年来の課題 (1963年老人福祉法より)



子供向けが主流… 大手企業も撤退…

モザイクルの効果

① 認知症の方でも

■ 大人の作品づくり

■ モチベーションを引き出す

モザイクルの効果

② 対象者を広げる

- 健常者～要介護4（別紙）
- 男性も多数参加

モザイクルの効果

③ 全世代に対応

- 子供たち（知育）
- 5才～100才まで



くり返す4つの工程

どれか1つ出来れば参加できる

① つくる



② はずす



③ わける



④ つめる



① へ戻る

この中に認知症の方もふくまれます。



年齢を忘れる
集中力

PHOTO By BestCare

対象者の広さ

軽度 ← → 重度

健常者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	○	○	○	○	○	○	×

モ・ザイクル作品の例

(サイズ：2,000ピース) 約350種



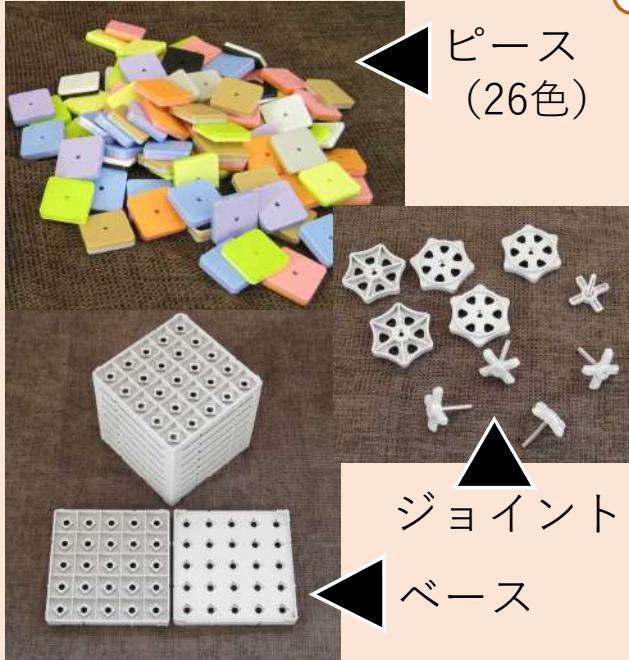
これ以降の資料も含め、
WEBサイトでも
ご覧いただけます。

トップページにリンクがあります。

商品構成

ハード・ソフト・コンテンツの三部構成

ハードウェア



- セット販売（初期20万円）
- 単品販売



ソフトウェア



- PC版のみ→スマホ対応
- データ編集と新規作成

- 無料
- WEBからダウンロード



コンテンツ

ダウンロードしたデータを
ソフト上でPDF印刷または
(将来) デバイスで表示

現時点でのコンテンツ数

- 大型作品（350種）
- ミニ作品（50種）
- 脳トレ系（30種）

- 一定量は無料
- 年会費で無制限

版権を含む多様なコンテンツで「世代間交流」と「ユーザー拡大」



世界各国の高齢化：課題先進国日本の輸出産業へ

ご利用者の声①（軽度認知障害・中等度認知症の方）

デイサービス
実践期間：3年半



【Q】3年半たって飽きることはないですか？

【A】「あきないわよ。今度は何ができるかって楽しみにしてるの。」
「（はめ込みで）間違えないように集中するのが（認知症予防に）いいのね。」

【Q】片付ける作業は、単純でつまらなくないですか？

【A】「いいえ。私は神経質だから（箱づめでピースの）向きがそろってないと嫌なの。」
「向きがバラバラなのを見ると、ヒトがやったのも直したくなっちゃう（笑）」

【Q】（印象に残ったひと言）

【A】「（作品が）できあがると、わあ～ってなっちゃう（笑）」



< 片付け作業（はずす・色分け・箱づめ）専門に参加される方 >

【Q】片付け作業は単純な工程で、（3年半も）飽きたりつまらないと感じたことはありませんか？

【A】「別にあきないよ。つまらないとも思わない。」

【Q】手作業は元々お好きでしたか？

【A】「いやあ若い頃はやんなかつたなあ。（手先が）器用じゃないからなあ。」

【Q】ご自身にとって、リハビリですか？それとも遊びですか？

【A】「マジメにやってるよ。遊びじゃあ・・・ないなあ。」

ご利用者の声②（脳卒中片マヒの方）

デイサービス
実践期間：3年半



< 言語障がいのある右片マヒの方 >

【Q】3年半たって、あきたりしませんか？

【A】「全然あきない。今度は何ができるかって楽しみなの。」

【Q】作業中はどんなことを考えてますか？

【A】「アタマがバカになっちゃって。もうあわてちゃう。」

「やってると夢中になっちゃって、ヒトのこともかまってられないの（笑）」

【Q】左手だけでの作業は大変じゃないですか？

【A】「大丈夫。（好きな工程は）はめ込むのが好き。いろんな作品ができて感動しちゃう。」



< 元職人さんで左片マヒの方 >

【Q】モ・ザイクルの印象は？

【A】「手を動かすのは好きだし、いい運動になるよ。」

【Q】右手だけでの作業は大変じゃないか？

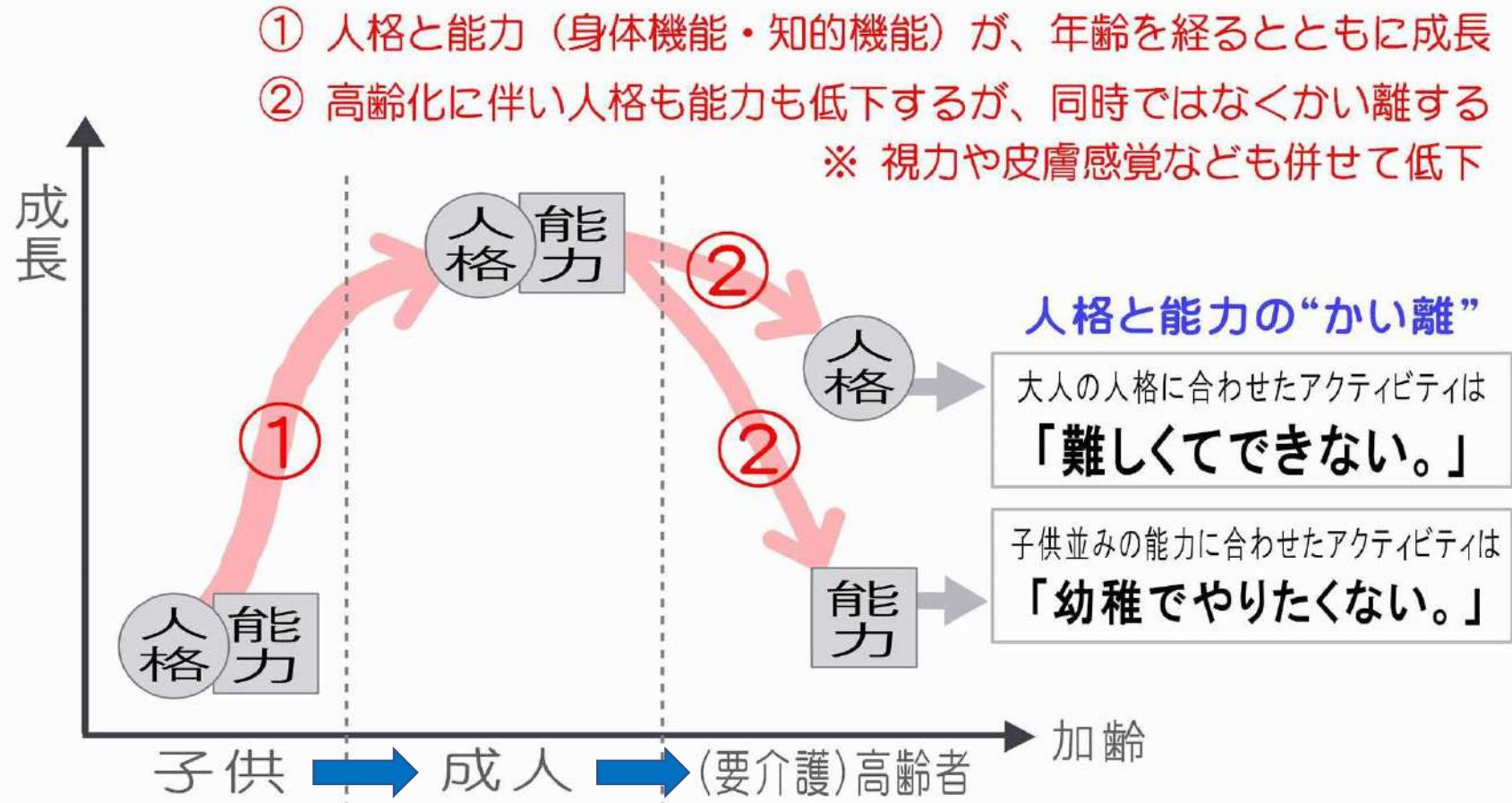
【A】「片手でもできるから大丈夫。（ピースの）大きさもちょうどいいしな。」

「（施設の滞在時間が長く）やることがない時も、これはいいヒマつぶしになるよ。」

【Q】何かご意見はありますか？

【A】「できれば絵（のデザイン）も自分でやれるようになりたいなあ。」

大手の参入障壁：アクティビティは子供用と大人用だけで「高齢者用」がなかった



高齢者用とは、子供並みの能力で取組めて大人の満足度が得られるもの！